

2020年度 熱帯医学研究拠点 一般共同研究

海外共同研究 1,000千円上限:国内共同研究 500千円上限

番号	課題名(和文)	申請者			新規・継続の別
		氏名	所属機関・職	対応教員	
2020- Ippan- 01	包括的モデルによる性感染症の長期的動態の理論研究	守田 智	静岡大学 工学部 数理システム工学科 教授	国際保健学:伊東	継続 2019年度～
2020- Ippan- 02	マラリア原虫感染に対するグアニン四重鎖を介した5-アミノプリン酸治療メカニズムに関する研究	塩田 倫史	熊本大学 発生医学研究所 ゲノム神経学分野 独立准教授	感染生化学:北	継続 2019年度～
2020- Ippan- 03	Leishmania原虫固有酵素の機能解明	佐藤 一樹	東京理科大学 薬学部 生命創薬科学科 助教	生態疫学:加藤	新規
2020- Ippan- 04	アレンウイルスの細胞内増殖機構に関する研究	野田 岳志	京都大学 ウイルス・再生医学研究所 教授	新興感染症学:浦田	継続 2019年度～
2020- Ippan- 05	マラリア原虫感染による赤血球膜脂質構成変化のナノスケールレベル解析	正谷 達勝	鹿児島大学 共同獣医学部 准教授	原虫学:金子修	継続 2019年度～
2020- Ippan- 06	ヒトスジシマカと近縁種の生殖干渉	都野 展子	金沢大学 自然科学研究科 准教授	病害動物学:砂原	新規
2020- Ippan- 07	ルワンダ共和国における妊婦の菌周病菌保菌状況と早産の関連調査	福田 英輝	国立保健医療科学院 統括研究官	細菌学:中野	継続 2019年度～
2020- Ippan- 08	ワクチン導入後のケニアにおけるロタウイルスゲノム多様性の解析	河本 聡志	藤田医科大学医学部ウイルス・寄生虫学講座 准教授	ケニア拠点:金子聰	継続 2019年度～
2020- Ippan- 09	マウスモデルを用いた脳炎フラビウイルス感染病態の分子イメージング解析	早坂 大輔	山口大学 共同獣医学部 獣医微生物学分野 教授	ウイルス学:森田	新規
2020- Ippan- 10	ベトナムにおける下痢原性大腸菌のワンヘルスアプローチ	井口 純	宮崎大学 農学部 畜産草地科学科 准教授	ベトナム拠点:竹村	新規
2020- Ippan- 11	デングウイルス認識抗体の網羅的解析系の構築	宮内 浩典	国立研究開発法人理化学研究所、生命医科学研究センター、サイトカイン研究チーム 副チームリーダー	ベトナム拠点:竹村	新規
2020- Ippan- 12	キノン化合物の抗トリパノソマ活性評価	大山 要	長崎大学生命科学域(薬学系) 准教授	免疫遺伝学:平山	継続 2019年度～
2020- Ippan- 13	西アフリカにおけるシングルセル・ゲノミクス技術を駆使したブルーリ潰瘍の伝播・感染経路推定	星野 仁彦	国立感染症研究所 ハンセン病研究センター 室長	国際保健学:山本	新規
2020- Ippan- 14	コンゴ民主共和国の通学児童における不顕性マラリア感染の実態調査とその影響	美田 敏宏	順天堂大学医学部 熱帯医学・寄生虫学講座 教授	国際保健学:山本	継続 2019年度～
2020- Ippan- 15	コガタアカイエカのウイルス叢と日本脳炎ウイルス媒介能に与える影響の関連解析	小林 大介	国立感染症研究所 昆虫医学部 流動研究員	病害動物学:二見	新規
2020- Ippan- 16	ベトナムにおける疾病媒介蚊の新規殺虫剤抵抗性変異高効率探索	糸川健太郎	国立感染症研究所病原体ゲノム解析センター 主任研究官	病害動物学:皆川	新規
2020- Ippan- 17	赤痢アメーバシスト形成に伴う細胞変化の電子顕微鏡解析	見市(三田村)文香	佐賀大学医学部分子生命科学講座免疫学分野 講師(特定)	寄生虫学:濱野	新規
2020- Ippan- 18	亜熱帯・熱帯植物由来の抗マラリア薬の探索研究	松浪 勝義	広島大学 大学院医系科学研究科・生薬学 教授	原虫学:金子修	継続 2019年度～
2020- Ippan- 19	Genetic diversity of dengue virus and associated clinical severity among dengue patients	Neoh Hui Min	Senior Research Fellow, Associate Professor, UKM Medical Molecular Biology Institute (UMBI)	ウイルス学:モイ	新規
2020- Ippan- 20	住血吸虫のin vitroライフサイクルの実現に向けて	王寺 幸輝	奈良県立医科大学 准教授	寄生虫学:濱野	継続 2019年度～
2020- Ippan- 21	Clinical, serological, virological and molecular characterization of Chikungunya virus in the Philippines	Mark Pierre Dimamay	Officer-in-Charge, R&B, SLMC, Research and Biotechnology Group (R&B), St. Luke's Medical Center (SLMC)	ウイルス学:モイ	新規
2020- Ippan- 22	ルワンダ共和国における早産児の有病割合、リスク要因と予後の検討	頼藤 貴志	岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 社会環境生命科学専攻 疫学・衛生学分野 教授	国際保健学:和田	継続 2018年度～
2020- Ippan- 23	Profile of antimalarial drug resistance markers among school-age children in Kinshasa, Democratic Republic of Congo	Richard Culleton	Professor, Division of Molecular Parasitology, Proteo-Science Center, Ehime University	国際保健学:山本	新規
2020- Ippan- 24	ウイルス感染症の革新的治療薬への応用を目指した合成フラボノイド誘導体の開発	淵上 剛志	長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 生命薬学専攻 衛生化学分野 准教授	ウイルス学:ミヤツ	新規
2020- Ippan- 25	Zika Virus Infection among Pregnant Women and neonates in Mandalay; A Peri-natal Congenital Zika Virus Infection Screening Project in Upper Myanmar (2020-2021)	Aung Kyaw Kyaw	Deputy Director, Department of Medical Research, Ministry of Health and Sports, Republic of the Union of Myanmar	ウイルス学:ミヤツ	新規
2020- Ippan- 26	Role of other viruses from the forest in dengue-like illness in patients from Sabah	Kamruddin Ahmed	Professor, Department of Pathobiology and Medical Diagnostics, Faculty of Medicine and Health Sciences, Universiti Malaysia Sabah	ウイルス学:森田	新規
2020- Ippan- 27	Arboviral infection in clinically suspected encephalitis patients in Sri Lanka.	Rohitha Muthugala	Consultant Medical Virologist, National Hospital Kandy, Ministry of Health, Sri Lanka	ウイルス学:ミヤツ	新規
2020- Ippan- 28	ライブイメージングによるエボラウイルス粒子放出機構の解明	高松 由基	国立感染症研究所 主任研究官	新興感染症学:南保	継続 2019年度～
2020- Ippan- 29	人獣共通感染性の肝蛭症に対する新規薬剤の探索	関 まどか	岩手大学 農学部 共同獣医学科 助教	感染生化学:北	継続 2019年度～

2020年度 熱帯医学研究拠点 研究集会

外国旅費を含む国際研究集会 1,000千円上限:その他の研究集会 500千円上限

番号	課題名(和文)	申請者			新規・継続の別
		氏名	所属機関・職	対応教員	
2020- A- 01	医学研究のための倫理に関する国際セミナー 2020年5月26日～5月28日	佐々木 均	長崎大学病院薬剤部 教授(薬剤部長)	免疫遺伝学分野:平山	継続 2014年度～
2020- A- 02	皮膚リーシュマニア症研究会議 2020年6月30日～ 月 日	平林 史子	DNDi Japan/長崎大学大学院 熱帯医学・グローバルヘルス研究科 理事/客員研究員	寄生虫学:濱野	新規

2020年度 熱帯医学研究拠点 海外拠点連携共同研究

10,000千円上限

番号	課題名(和文)	申請者			新規・継続の別
		氏名	所属機関・職	対応拠点	
2020- Kyoten- 01	ケニアで発生している真菌症・放線菌症の原因菌の収集と形態学的、生理学的、分子生物学的解析	笹川 千尋	千葉大学真菌医学研究センター センター長	ケニア	継続 2014年度～
2020- Kyoten- 02	ハノイコホートを用いたHIV-1 subtype A/E ウイルス感染症の疫学およびワクチン開発と治療のための基盤研究	滝口 雅文	熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター シニア教授	ベトナム	継続 2014年度～